

1. 件 名：東京電力ホールディングス株式会社福島第一及び福島第二原子力発電所の事業者防災訓練に関する意見交換並びに福島第一原子力発電所の事業者防災訓練（要素訓練）の事前説明について

2. 日 時：令和3年10月7日 13:30～15:10

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、和田専門職

（以下、テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部防災安全グループ課長他9名

5. 要 旨

東京電力ホールディングス株式会社から、令和3年9月10日に実施した福島第一及び福島第二原子力発電所の原子力事業者防災訓練に関して、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外の評価等から得られた問題点、課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、資料1における抽出された内容の①通報文の訂正報に係るガイドの修正について、福島第一原子力発電所の特別ルールを適用するのではなく、東京電力ホールディングス株式会社として統一した運用を検討するよう伝えた。また、抽出された課題及び対策については、防災訓練実施結果報告書において、今後の原子力災害対策に向けた改善点としてまとめるように伝えた。

東京電力ホールディングス株式会社から、本日の面談を踏まえ検討し、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

また、東京電力ホールディングス株式会社から、令和3年10月25日に予定されている福島第一原子力発電所の原子力事業者防災訓練（要素訓練）の計画概要について、資料2に基づき説明があった。

原子力規制庁から、防災訓練実施結果報告書において、本要素訓練を含めてまとめるよう伝えた。

東京電力ホールディングス株式会社から、本日の面談を踏まえ、対応する旨回答があった。

6. その他

配布資料

資料 1： 2021 年度 福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所防災訓練（9/10）における改善事項について（案）

資料 2 要素訓練実施計画書（評価項目及び評価方法）【現場実動訓練（MP 電源復旧）】